

I 学生の健康管理

I 学生の健康管理

1. 定期健康診断

1) 対象と概要

保健管理センターでは、本学に在籍する全ての学生(学部生、大学院生、留学生、研究生等)を対象として、健康診断を年1回実施している。

本学は、山口市(吉田地区)と宇部市(常盤地区、小串地区)にキャンパスが分散している。吉田地区には人文学部・教育学部・経済学部・理学部・農学部・共同獣医学部・国際総合科学の7学部、常盤地区には工学部、小串地区には医学部があり、キャンパスごとに健診会場を設けて実施している。各地区の健康診断は、健診スタッフや健診機器台数の都合上、実施時期が重ならないよう計画・調整している。なお、健康診断の実施、方法および技術的基準については、学校保健安全法および学校保健安全法施行規則に準拠して行っている。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、2020年度から実施時期や方法、検査項目の見直し、時間あたりの受診者数調整等を行ってきたが、2022年度、2023年度も引き続き同様の対策を行い、受診者の不織布マスク着用、受付前の体調確認、消毒等を励行しながら健康診断を実施している。

① 新入生健康診断：全学部新入生を対象に実施

2022年度	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
	実施期間	4/11~4/20(土日を除く、4/20は午前のみ)
	備考	入学後に実施、4/19、20は在学生・新入生とも受診可
2023年度	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
	実施期間	4/12~4/21(土日を除く、4/21は午前のみ)
	備考	入学後に実施

② 在学生健康診断：2年生以上の学部生、大学院生(大学院新入生含む)、留学生、研究生等を対象に実施

2022年度	吉田地区	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
		実施期間	①4/4~4/8 ②4/19、4/20(4/20は午前のみ) ③5/24~5/26、5/31、6/1
	常盤地区	健診会場	本館西1階セミナー室、会議棟
		実施期間	4/22~4/28(土日を除く)
	小串地区	健診会場	医学部福利厚生棟(医心館)
		実施期間	①5/9・5/10 ②6/8・6/10(②は午後のみ)
備考	・3地区ともWeb予約システム導入		
2023年度	吉田地区	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
		実施期間	①4/5~4/11(土日を除く)、②5/23~5/25、5/30、5/31
	常盤地区	健診会場	本館西1階セミナー室、会議棟
		実施期間	4/25~5/1(土日祝を除く、5/1は午前のみ)
	小串地区	健診会場	医学部福利厚生棟(医心館)
		実施期間	①5/8・5/9、②6/7・6/9(②は午後のみ)
備考			

【検査項目・対象者】

表 1 各検査の対象者および検査項目

	身長	体重	視力	聴力	血圧	尿検査	心電図	内科診察	胸部X線	問診	備考
新入生	◎	◎	-	-	◎	◎	○	○	◎	◎	心理検査(UPI・SDS等)を全員に実施
学部生	◎	◎	-	-	◎	◎	○	○	△	◎	
留学生 研究生等	◎	◎	-	-	◎	◎	○	○	◎	◎	全員に内科診察を促す

※◎印は全員（必須項目）、○印は看護職による問診で振分基準に基づき健診当日に指示された者、△印は必須ではないが毎年検査を受けるように指示された学生、および当該年度中に健康診断証明書が必要になる学生

※胸部X線検査は必須としていないが、全員に受診を勧奨

※視力・聴力検査は健康診断時には実施していないが、希望する場合や健康診断証明書が必要な場合に後日実施

2) 受診状況

2022年度及び2023年度の学部別定期健康診断受診状況を表2～7に示した。

(受診状況には学外医療機関受診し、結果を提出した学生(2022年度66名、2023年度48名)を含む)

(1) 2022年度

①学部新入生

表2 新入生受診状況(2022年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	全体
受診者数	192	190	351	217	106	32	105	227	545	1965
対象者数	192	190	353	221	107	32	105	227	551	1978
受診率	100.0	100.0	99.4	98.2	99.1	100.0	100.0	100.0	98.9	99.3

※未受診者内訳:入学辞退3名、入学後休学5名、未受診2名

②学部在学学生

表3 在学学生受診状況(2022年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	学部全体
受診者数	454	543	636	389	239	142	254	939	1128	4724
対象者数	620	591	1139	707	318	173	332	975	1801	6656
受診率	73.2	91.9	55.8	55.0	75.2	82.1	76.5	96.3	62.6	71.0

学部		2年	3年	4年	5年	6年	非正規生	学部全体
		受診者数	146	130	171			7
人文学部	対象者数	199	184	229			8	620
	受診率	73.4	70.7	74.7			87.5	73.2
	受診者数	186	171	182			4	543
教育学部	対象者数	189	187	200			15	591
	受診率	98.4	91.4	91.0			26.7	91.9
	受診者数	176	168	282			10	636
経済学部	対象者数	340	348	436			15	1139
	受診率	51.8	48.3	64.7			66.7	55.8
	受診者数	135	90	163			1	389
理学部	対象者数	221	259	225			2	707
	受診率	61.1	34.7	72.4			50.0	55.0
	受診者数	76	77	86			0	239
農学部	対象者数	105	113	99			1	318
	受診率	72.4	68.1	86.9			0.0	75.2
	受診者数	25	24	33	24	35	1	142
共同獣医学部	対象者数	31	33	35	28	36	10	173
	受診率	80.6	72.7	94.3	85.7	97.2	10.0	82.1
	受診者数	89	62	88			15	254
国際総合科学部	対象者数	106	98	109			19	332
	受診率	84.0	63.3	80.7			78.9	76.5
	受診者数	234	233	235	112	125	0	939
小串地区 医学部	対象者数	249	241	238	115	131	1	975
	受診率	94.0	96.7	98.7	97.4	95.4	0.0	96.3
	受診者数	366	359	399			4	1128
常盤地区 工学部	対象者数	551	700	537			13	1801
	受診率	66.4	51.3	74.3			30.8	62.6
	受診者数	1433	1314	1639	136	160	42	4724
学部全体	対象者数	1991	2163	2108	143	167	84	6656
	受診率	72.0	60.7	77.8	95.1	95.8	50.0	71.0

※集計には留年生・休学者を含む

③大学院生

表4 大学院生受診状況(2022年度)

	山口地区	常盤地区	小串地区	非正規性	全体
受診者数	274	649	28	1	952
対象者数	445	831	191	11	1478
受診率	61.6	78.1	14.7	9.1	64.4

※2022年4月入学大学院生のみ受診率 吉田:143/171(83.6%)、常盤:349/413(84.5%)、小串:35/47(74.5%)

※上記以外に鳥取大学連合農学研究科 山口大学配属学生 2名受診

(2) 2023年度

①学部新入生

表5 新入生受診状況 (2023年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	全体
受診者数	192	192	346	223	103	32	113	228	548	1977
対象者数	192	192	346	223	103	32	113	229	549	1979
受診率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.6	99.8	99.9

※未受診者内訳：休学2名

②学部在学生

表6 在学生受診状況 (2023年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	学部全体
受診者数	504	555	749	478	270	154	292	926	1169	5097
対象者数	620	600	1133	701	322	164	391	960	1800	6691
受診率	81.3	92.5	66.1	68.2	83.9	93.9	74.7	96.5	64.9	76.2

	学部	学年						非正規生	学部全体
		2年	3年	4年	5年	6年			
吉田地区	人文学部	受診者数	165	152	177			10	504
		対象者数	200	186	222			12	620
		受診率	82.5	81.7	79.7			83.3	81.3
	教育学部	受診者数	188	181	181			5	555
		対象者数	190	188	197			25	600
		受診率	98.9	96.3	91.9			20.0	92.5
	経済学部	受診者数	264	205	268			12	749
		対象者数	351	339	414			29	1133
		受診率	75.2	60.5	64.7			41.4	66.1
	理学部	受診者数	147	156	173			2	478
		対象者数	220	261	215			5	701
		受診率	66.8	59.8	80.5			40.0	68.2
	農学部	受診者数	85	83	101			1	270
		対象者数	114	98	108			2	322
		受診率	74.6	84.7	93.5			50.0	83.9
共同獣医学部	受診者数	30	27	35	33	28	1	154	
	対象者数	33	30	35	33	28	5	164	
	受診率	90.9	90.0	100.0	100.0	100.0	20.0	93.9	
国際総合科学部	受診者数	98	71	88			35	292	
	対象者数	105	106	120			60	391	
	受診率	93.3	67.0	73.3			58.3	74.7	
小串地区	医学部	受診者数	240	229	228	116	113	0	926
		対象者数	251	238	234	118	117	2	960
		受診率	95.6	96.2	97.4	98.3	96.6	0.0	96.5
常盤地区	工学部	受診者数	383	396	384			6	1169
		対象者数	545	742	500			13	1800
		受診率	70.3	53.4	76.8			46.2	64.9
学部全体	受診者数	1600	1500	1635	149	141	72	5097	
	対象者数	2009	2188	2045	151	145	153	6691	
	受診率	79.6	68.6	80.0	98.7	97.2	47.1	76.2	

※集計には留年生・休学者を含む

③大学院生

表7 大学院生受診状況 (2023年度)

	山口地区	常盤地区	小串地区	非正規生	全体
受診者数	352	674	46	2	1074
対象者数	452	854	192	7	1505
受診率	77.9	78.9	24.0	28.6	71.4

※2023年4月入学大学院生のみ受診率 吉田：142/174(81.6%)、常盤：286/353(81.0%)、小串：20/44(45.5%)

※上記以外に鳥取大学連合農学研究科 山口大学附属学生 3名受診

3) 新入生健康診断

(1) 新入生健康調査

本学では、新入生のメンタルスクリーニングとして、UPI（大学人格検査）、SDS（Zung 自己評価式うつ病尺度）、Eating Attitude Test-26（EAT-26）を実施している。スクリーニングの目的は、発病する可能性の高い学生や罹病学生を入学後の早い時点で発見し、健康教育や保健指導を行うこと、必要な治療へつなげることである。

新入生健康診断前後の4～6月にかけてWeb上にて調査を行っている。Web調査での回答率は、2022年度は83.1%であったが、2023年度は69.9%にとどまり、今後の課題となった（表8）。

スクリーニングの呼出基準は、UPIとSDSに関しては、①「UPI-LS得点（UPI総得点からLieスコア得点を減算）が30点以上」および「SDS総得点が50点以上」、②「UPI質問項目25番（死にたくなる）にチェックしている」のいずれかに該当する学生が対象である。また、EAT-26に関しては、合計点20点以上もしくは無月経（既往含む）の項目に○をつけている学生が対象である。対象学生には、個別にメールまたは電話にて来室を促している。来室時に看護職がスクリーニング票を用いて問診を行い、呼出内容や問診内容に応じて、精神科医および公認心理師による面談を実施している。

2022年度及び2023年度の健康調査における呼出対象者数及びスクリーニング検査（面談）受診状況を表9～12に示した。呼び出し対象者の面談受診率は、2022年度、2023年度とも89.1%であった。未受診学生への働きかけも今後の課題である。

面談後の事後措置としては、「要治療」の判定となった者は2022年度が5名、2023年度が7名であった。

表8 新入生健康調査回答率

	2022年度			2023年度		
	対象者数	回答数	回答率%	対象者数	回答数	回答率%
人 文	192	174	90.6%	192	160	83.3%
教 育	190	161	84.7%	192	143	74.5%
経 済	353	294	83.3%	346	240	69.4%
理	221	176	79.6%	223	156	70.0%
医	227	204	89.9%	229	175	76.4%
工	551	445	80.8%	549	330	60.1%
農	107	87	81.3%	103	80	77.7%
共同獣医	32	27	84.4%	32	24	75.0%
国際総合科学部	105	76	72.4%	113	76	67.3%
合 計	1960	1922	83.1%	1979	1384	69.9%

表9 学部別・メンタルスクリーニングテスト別呼出対象者数（2022年度）

	EAT-26	UPI/SDS	U25のみ	US+U25	US+EAT	EAT+U25	EAT+US+U25	合計
人文	4	4	11	2	1	1	1	24
教育	5	1	5	1	0	0	0	12
経済	4	2	7	1	0	1	0	15
理	0	2	5	1	1	0	0	9
医	7	0	5	0	0	1	0	13
工	5	1	15	4	0	0	1	26
農	2	1	2	0	0	0	0	5
共同獣医	0	0	0	0	0	0	0	0
国際総合科学部	4	0	0	2	0	0	0	6
合計	31	11	50	11	2	3	2	110

表10 呼出対象者の面談受診状況及び事後措置（2022年度）

	呼出 対象者数	面談 受診者数	面談 受診率 (%)	事後措置			
				異常なし	要観察	要精査/要治療	未受診
人文	24	21	87.5	11	9	1	3
教育	12	11	91.7	6	1	4	1
経済	15	13	86.7	9	4	0	2
理	9	6	66.7	2	4	0	3
医	13	12	92.3	9	3	0	1
工	26	25	96.2	16	9	0	1
農	5	4	80.0	2	2	0	1
共同獣医	0	-	-	-	-	-	-
国際総合科学部	6	6	100.0	2	4	0	0
合計	110	98	89.1	57	36	5	12

表11 学部別・メンタルスクリーニングテスト別呼出対象者数（2023年度）

	EAT-26	UPI/SDS	U25のみ	US+U25	US+EAT	EAT+U25	EAT+US+U25	合計
人文	2	0	9	0	1	0	0	12
教育	7	0	4	1	1	0	0	13
経済	8	1	7	4	0	0	1	21
理	2	0	3	5	0	1	0	11
医	10	0	1	1	1	0	0	13
工	6	1	14	1	0	0	0	22
農	2	0	1	1	0	0	1	5
共同獣医	1	0	1	0	0	0	0	2
国際総合科学部	0	1	1	0	0	0	0	2
合計	38	3	41	13	3	1	2	101

表 12 呼出対象者の面談受診状況及び事後措置（2023 年度）

	呼出 対象者数	面談 受診者数	面談 受診率 (%)	事後措置			
				異常なし	要観察	要精査/要治療	未受診
人文	12	11	91.7%	7	4	0	1
教育	13	11	84.6%	4	5	2	2
経済	21	19	90.5%	8	9	2	2
理	11	9	81.8%	3	5	1	2
医	13	13	100.0%	10	3	0	0
工	22	19	86.4%	10	8	1	3
農	5	5	100.0%	3	1	1	0
共同獣医	2	1	50.0%	1	0	0	1
国際総合科学部	2	2	100.0%	1	1	0	0
合計	101	90	89.1%	47	36	7	11

(2) 新入生健康診断概況

「学生健康診断票」と特異体質や既往歴などを書き込む「保健調査票」を入学の手引きに綴じ込み、入学手続き関係書類とともに事前に配布している。これらの書類は原則として健康診断までに自宅で記入し、健康診断当日に持参することになっている。保健調査票には保護者からの要望記入欄も設けている。また、学生健康診断票の裏面には学校感染症の罹患歴や予防接種自己申告書欄があり、記入された情報を感染症対策に活用している。

2021年度から授業開始後に健康診断を実施することとなり、受診率の低下が心配されたが、受診勧奨を繰り返し、Web予約やWeb問診が困難な学生には個別対応することによって、休学者を除く全員受診を継続できている。

(3) 新入生健康診断結果

①身長・体重計測

2022年度と2023年度のBMI判定結果を表13に、最近6年間の年度別BMI判定を図1、2に示した。男子学生の約70%、女子学生の約75%は適正值内にあるが、男女ともやせの動向には注意を要する。

表13 BMI判定結果

年度	対象者数	受検者数(%)	判定結果区分(%)							
			やせ	適正	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度		
2022	男	1178	1172 (99.5)	196 (16.7)	836 (71.3)	120 (10.2)	18 (1.5)	2 (0.2)		
	女	789	787 (99.7)	171 (21.7)	581 (73.8)	28 (3.6)	6 (0.8)	1 (0.1)		
	計	1967	1959 (99.6)	367 (18.7)	1417 (72.3)	148 (7.6)	24 (1.2)	3 (0.2)		
2023	男	1139	1138 (99.9)	175 (15.4)	809 (71.1)	128 (11.2)	22 (1.9)	4 (0.4)		
	女	840	839 (99.9)	159 (19.0)	632 (75.3)	42 (5.0)	4 (0.5)	1 (0.1)	1 (0.6)	
	計	1979	1977 (99.9)	334 (16.9)	1441 (72.9)	170 (8.6)	26 (1.3)	5 (0.3)	1 (0.3)	

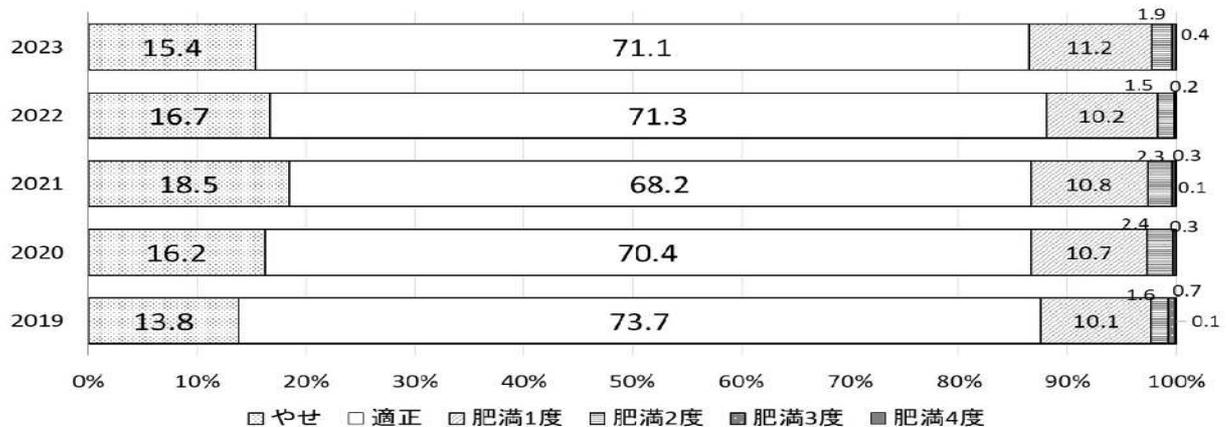


図1 年度別BMI判定(男子)

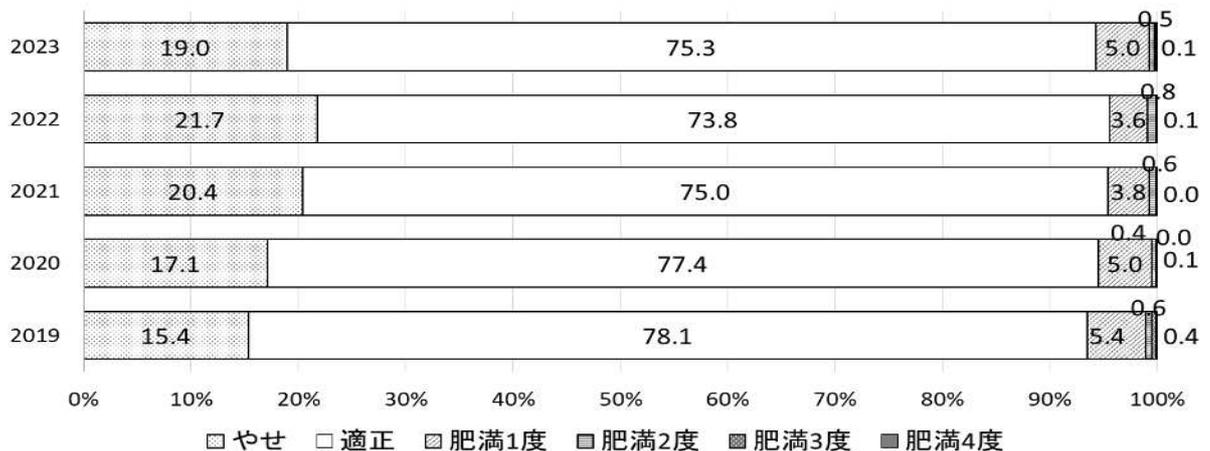


図2 年度別BMI判定(女子)

②血圧測定

2022年度と2023年度の血圧測定結果を表14に、年度別有所見率(男女別)を図3、4に示した。

収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧95mmHg以上を高血圧、収縮期血圧140～159mmHgまたは拡張期血圧90～94mmHgを境界域、収縮期血圧90mmHg未満を低血圧として集計している。二次検査は一次検査の環境を考慮し、収縮期血圧145mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上だった者を対象としている。

二次検査(個別測定)を受検した者はほぼ異常なしであるため、一次検査時の測定環境(集団測定)は個別にパーティションで仕切る等、落ち着いた測定環境となるように毎年工夫を重ねながら実施している。

表14 血圧測定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査				二次検査(呼出結果)				
				高血圧	境界域	正 常	低血圧	対象 者数	指導区分			
									異常 なし	経過 観察	病院 紹介	未検 査
2022	男	1178	1172(99.5)	7	82	1082	1	42	24	4	0	14
	女	789	787(99.7)	2	10	773	2	8	6	1	0	1
	計	1967	1959(99.6)	9	92	1855	3	50	30	5	0	15
2023	男	1139	1138(99.9)	12	72	1051	3	50	24	3	0	23
	女	840	839(99.9)	0	6	830	3	2	0	0	0	2
	計	1979	1977(99.9)	12	78	1881	6	52	24	3	0	25

※経過観察には治療中の者も含む



図3 血圧 年度別有所見率(男子)

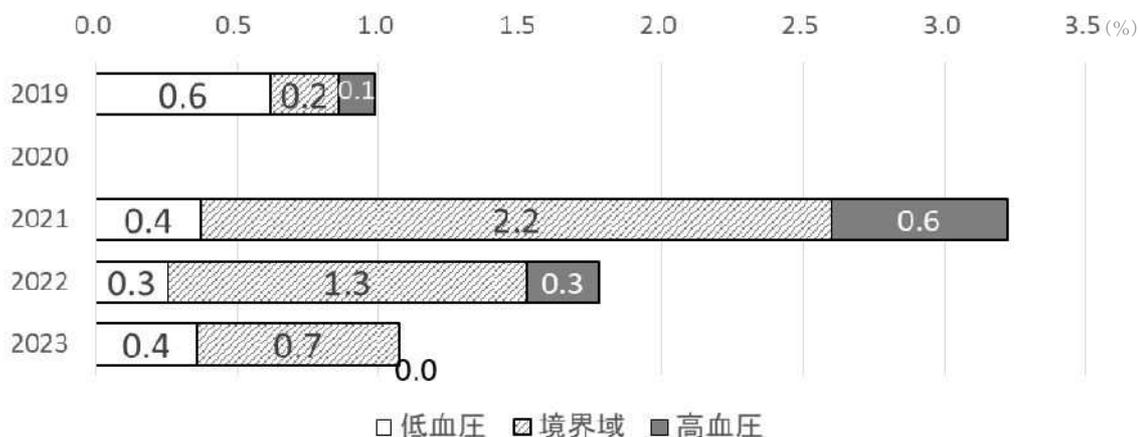


図4 血圧 血圧有所見率(女子)

③尿検査

2022年度と2023年度の尿検査結果を表15に示した。

2020年度から、健診会場で尿採取キットを配布し、後日早朝尿提出の検査方式に変更している(随時尿⇒早朝尿)。随時尿で実施していたときの一次検査における有所見率は約11～13%であったが、早朝尿で実施するようになって約2%と大幅に減っている。一方で、未提出者が約300人程度いることから、今後は提出率を上げることが課題である。

表15 尿検査結果

年度	対象者数		受検者数	一次検査							二次検査(再検結果)				病院紹介件数
				有所見者	有所見内訳			一次結果(指導区分)			受検者数	指導区分			
					蛋白	糖	潜血	異常なし	経過観察	再検紹介		異常なし	経過観察	要精査	
2022	男	1178	941	20	13	6	1	921	2	18(7)	8	7	0	1(1)	8
	女	789	730	15	4	0	11	715	2	13(1)	11	11	0	0	1
	計	1967	1671	35	17	6	12	1636	4	31(8)	19	18	0	1(1)	9
2023	男	1138	910	28	25	2	2	882	1	27(6)	20	19	0	1(1)	7
	女	839	758	17	13	4	0	741	0	17(6)	11	10	0	1(1)	7
	計	1977	1668	45	38	6	2	1623	1	44(12)	31	29	0	2(2)	14

※一次検査の有所見内訳は延べ数、指導区分の()内の数値は病院紹介者数で内数

※二次検査(再検結果)の()内の数値は病院紹介者数で内数

④胸部X線検査

2022年度と2023年度の胸部X線検査結果を表16に示した。

肺野外所見者の大半は側弯である。病院紹介者は確実に受診するよう勧奨しており、2023年度は病院紹介した7名のうち3名が更なる精査や治療に繋がった。

表16 胸部X線検査結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査						二次検査(病院紹介結果)			
				有所見者	所見内訳		指導区分			受検者数	指導区分		
					肺野	肺野外	特に支障なし	経過観察	病院紹介		異常なし	経過観察	精査治療
2022	男	1178	1169(99.1)	9(0.8)	8	1	6	1	2	2	0	2	0
	女	789	787(99.7)	1(0.1)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	計	1967	1956(99.4)	10(0.5)	9	1	6	2	2	2	0	2	0
2023	男	1138	1138(100.0)	20(1.8)	8	12	2	13	5	5	3	0	2
	女	839	839(100.0)	18(2.1)	2	16	1	15	2	2	1	0	1
	計	1977	1977(100.0)	38(1.9)	10	28	3	28	7	7	4	0	3

⑤内科診察・問診(自覚症状及び既往歴等)

2022年度と2023年度の間診票所見結果を表17に示した。

医師による内科診察は、健診当日に看護職が全員に面談(一次検査)を行い、振り分け基準や問診結果から対象者を選別して実施している。

表17 内科診察・問診所見結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査(※看護職振分)			二次検査(※医師診察・後日呼出)				
				有所見者 (%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常 なし	経過 観察	要精査		異常 なし	経過 観察	病院 紹介
2022	男	1178	1172(99.5)	399(34.0)	188	206	5	3	1	2	0
	女	789	787(99.7)	312(39.6)	150	155	7	5	2	1	2
	計	1967	1959(99.6)	711(36.3)	338	361	12	8	3	3	2
2023	男	1138	1138(100.0)	597(52.5)	350	236	10	10	0	7	3
	女	839	839(100.0)	371(44.2)	165	185	21	21	2	13	6
	計	1977	1977(100.0)	968(49.0)	515	421	31	31	2	20	9

⑥心電図検査

2022年度と2023年度の心電図所見結果を表18に示した。

2021年度以降は心電図検査基準を設け、健診当日に看護職が該当者を選別して実施している。新入生全体で、2022年度は3名、2023年度は2名を医療機関へ紹介しているが、受診結果は経過観察または異常なしであった。

表18 心電図検査結果

年度	対象者数		心電図 対象者数 (%)	一次検査			二次検査(病院紹介結果)				
				有所見者 (%)	指導区分			受検 者数	指導区分		
					異常 なし	経過 観察	病院 紹介		異常 なし	経過 観察	精密 検査
2022	男	1178	259(22.0)	13(5.0)	246	11	2	2	0	2	0
	女	789	234(29.7)	13(5.6)	221	12	1	1	0	1	0
	計	1967	493(25.1)	26(5.3)	467	23	3	3	0	3	0
2023	男	1138	381(33.5)	14(3.7)	367	12	2	1	1	0	0
	女	839	227(27.1)	9(4.0)	218	7	2	1	1	0	0
	計	1977	608(30.8)	23(3.8)	585	19	4	2	2	0	0

4) 在学生健康診断

(1) 学部生健康診断概況

過去10年間の学部学生の学部別健康診断受診率を図5に、学年別健康診断受診率を図6に示した。2019年度までは受診率は全体的に増加傾向にあったが、2020年度にコロナ禍で受診率が一時激減した。コロナ禍を機に、Web予約やWeb問診システムを導入し、健診方法の大幅な見直しを行った。この2年間では、学部により差はみられるものの徐々に受診率が戻りつつある。学年別では、特に2年生と3年生の受診率が大幅に低下したため、受診勧奨の強化が望まれる。

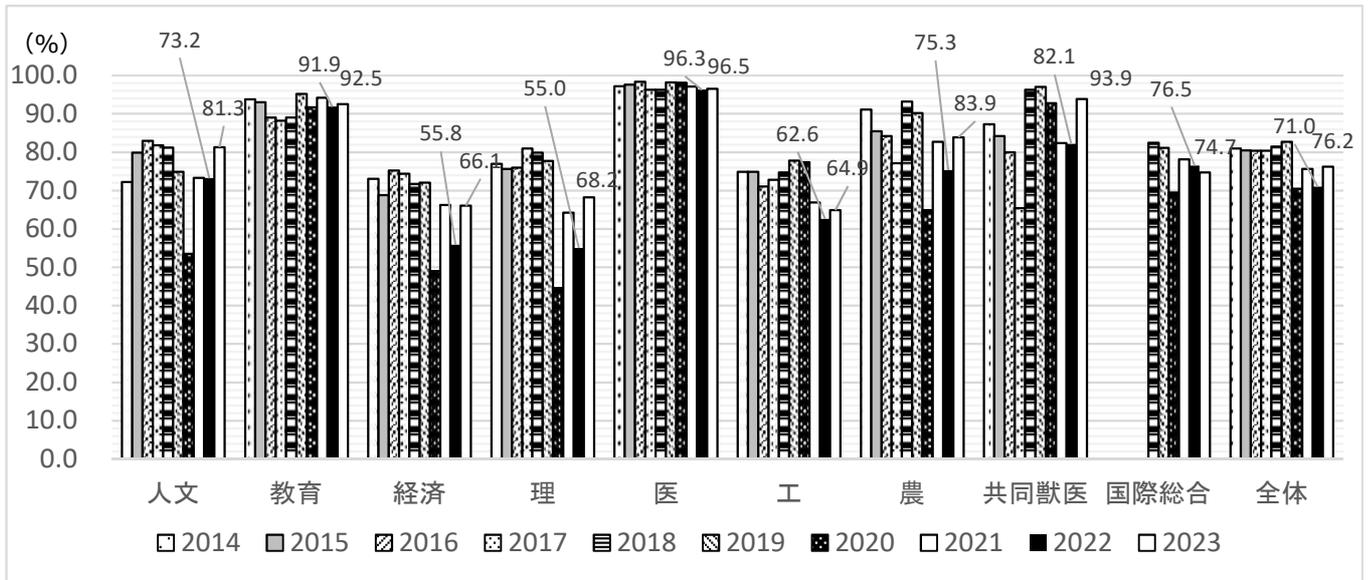


図5 学部別受診率(過去10年間)

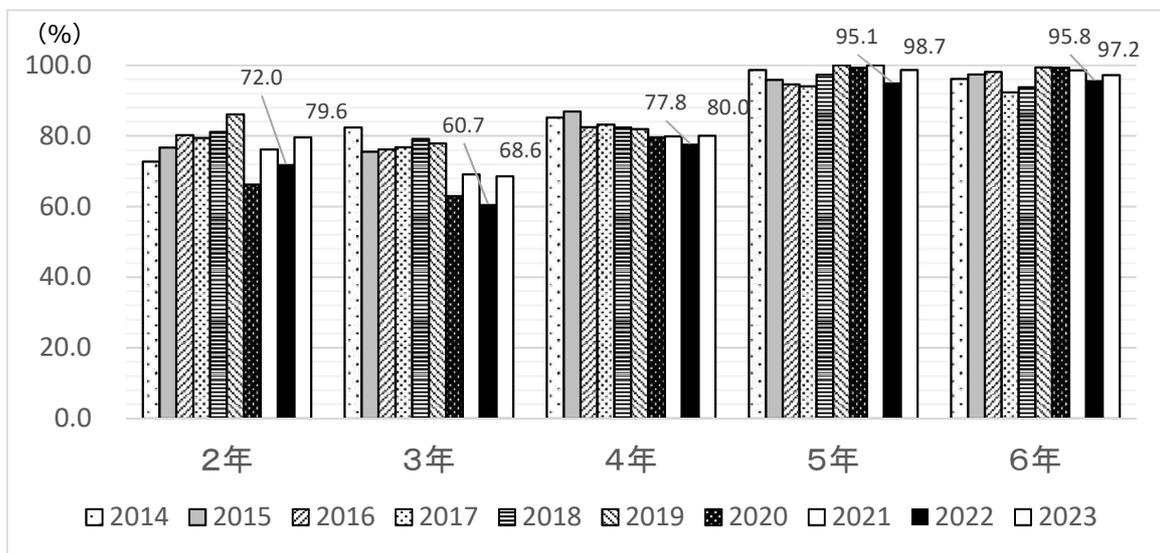


図6 学年別受診率(過去10年間)

(2) 学部生健康診断結果

①身長・体重計測

2022年度と2023年度の学部学生のBMI判定結果を表19に、最近5年間のBMI判定区分を図7、8に示した。過去5年間の推移では、男女ともにやせ該当者がわずかに増加しているが、この2年間について大差はなかった。

表 19 BMI 判定結果

年度	対象者数		受検者数(%)	判定結果区分(%)					
				やせ	適正	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
2022	男	4007	2475(61.8)	363(14.7)	1829(73.9)	227(9.2)	42(1.7)	12(0.5)	2(0.08)
	女	2657	2154(81.2)	410(19.0)	1611(74.8)	116(5.4)	12(0.6)	4(0.2)	1(0.05)
	計	6664	4629(69.5)	773(16.7)	3440(74.3)	343(7.4)	54(1.2)	16(0.3)	3(0.06)
2023	男	4013	2710(67.5)	394(14.5)	2008(74.1)	258(9.5)	41(1.5)	8(0.3)	1(0.04)
	女	2678	2213(82.6)	399(18.0)	1686(76.2)	111(5.0)	15(0.7)	1(0.05)	1(0.05)
	計	6691	4923(73.6)	793(16.1)	3694(75.0)	369(7.5)	56(1.1)	9(0.2)	2(0.04)

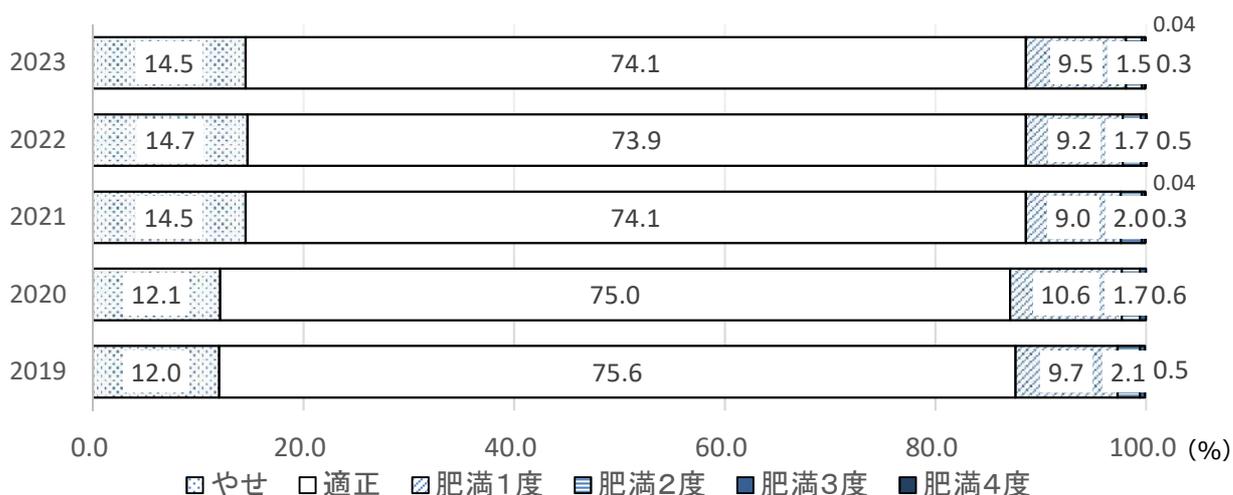


図 7 BMI 判定区分(男子)

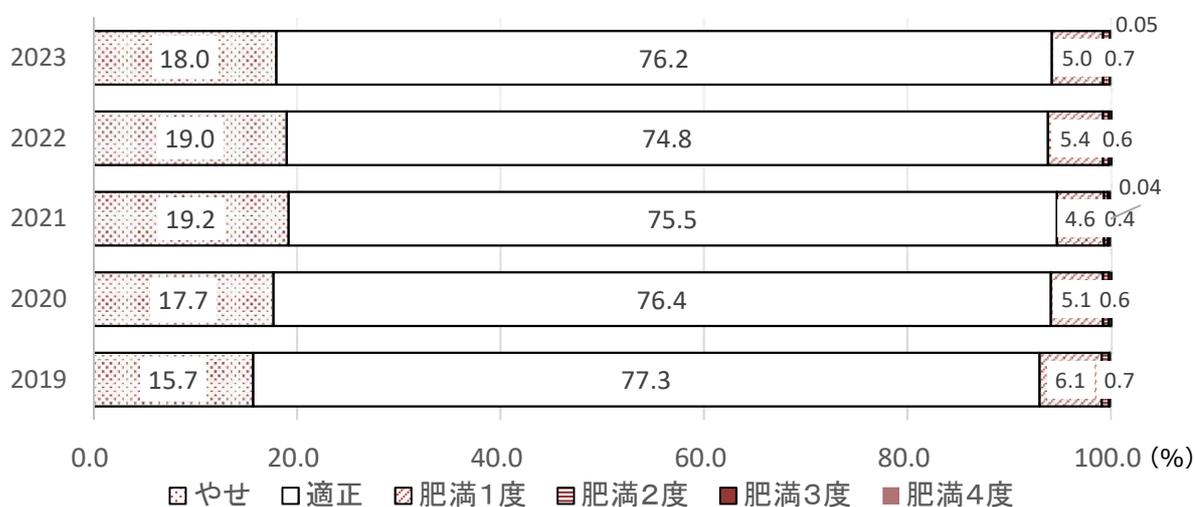


図 8 BMI 判定区分(女子)

②血圧測定

2022年度と2023年度の学部学生の血圧測定結果を表20に、最近5年間の年度別一次検査有所見率を図9、10に示した。

2021年度はコロナ禍での健診実施のため、健診会場内での混雑を避けるため測定回数を制限した影響もあり、有所見者が突出している。この2年間は、これまで通りに異常値であった者は、健康診断当日に3回まで再測定を行ったため、男女とも特に境界域の有所見率について減少傾向がみられた。なお、二次検査において、受検者の大半は「異常なし」であったが、未受検者が多いことは課題である。二次検査の結果、わずかながら医療機関紹介となる者もいるため、二次検査の受検率向上が望まれる。

表 20 血圧測定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査				二次検査(呼出結果)				
				高血圧	境界域	正 常	低血圧	対象 者数	指導区分			
									異常 なし	経過 観察	病院 紹介	未検 査
2022	男	4007	2475(61.8)	41	249	2176	9	170	76	10	2	82
	女	2657	2153(81.0)	5	40	2092	16	27	15	2	0	10
	計	6664	4628(69.4)	46	289	4268	25	197	91	12	2	92
2023	男	4013	2710(67.5)	29	192	2487	2	123	72	10	1	40
	女	2678	2213(82.6)	7	30	2164	12	23	9	4	0	10
	計	6691	4923(73.6)	36	222	4651	14	146	81	14	1	50

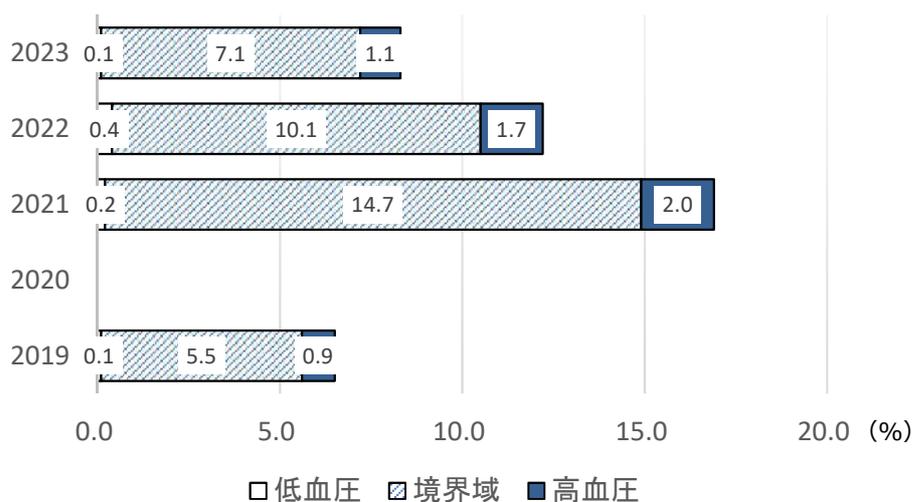


図 9 血圧有所見率(男子)

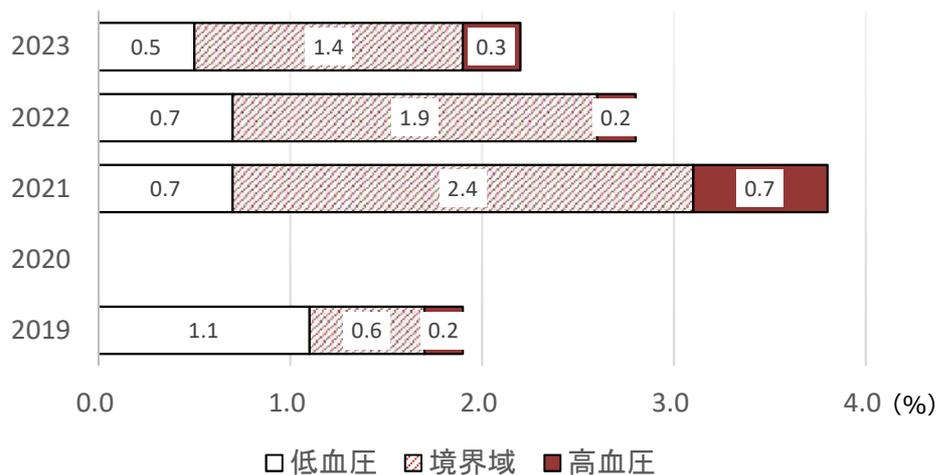


図 10 血圧有所見率(女子)

③尿検査

2022年度と2023年度の尿検査結果を表21に示した。

2020年度から健診会場で尿採取キットを配布し、後日早朝尿提出の検査方式に変更(随時尿⇒早朝尿)した。一次検査における有所見率は、前年に引き続き、2～3%台で推移している(2022年度：1.9%、2023年度：2.7%)。その一方で、尿検査の未提出者が多く、未受検率が約20%と高いことは、今後の検討課題である(未提出者2022年度：908名(19.7%)、同2023年度：1103名(22.4%)。)

表 21 尿検査結果

年度	対象者数		受検者数	一次検査							二次検査(再検結果)				病院紹介件数
				有所見者	有所見内訳			一次結果(指導区分)			受検者数	指導区分			
					蛋白	糖	潜血	異常なし	経過観察	再検紹介		異常なし	経過観察	要精査	
2022	男	4007	1874	30	12	11	10	1844	11	19(6)	11	11	0	0	6
	女	2657	1837	42	8	4	34	1798	17	25(9)	14	10	3	1(1)	10
	計	6664	3711	72	20	15	44	3642	28	44(16)	25	21	3	1(1)	16
2023	男	4013	1970	51	32	12	10	1919	6	45(14)	27	23	1	3(3)	17
	女	2678	1849	51	13	0	40	1798	31	20(5)	13	11	0	2(2)	7
	計	6691	3819	102	45	12	50	3717	37	65(19)	40	34	1	5(5)	17

※一次検査の有所見内訳は延べ数、指導区分の()内の数値は病院紹介者数で内数

※二次検査(再検結果)の()内の数値は病院紹介者数で内数

④聴力検査

コロナ禍での健診実施のため、2022年度・2023年度も引き続き、検査項目から省略した。

⑤胸部X線検査

2022年度と2023年度の胸部X線検査結果を表22に、最近5年間の肺野有所見率を図11に示した。

2019年度から胸部X線検査が間接撮影からデジタル撮影に変更になった影響から、一次検査での肺野有所見率は低下傾向にあったが、この2年間では微増傾向がみられた。また、2023年度は肺野外の有所見者が激増したが、大半が側弯との所見であった。なお、二次検査対象となり医療機関を受診した者のうち大半が「異常なし」との結果であり、「精密検査」が必要となった者は、気胸のため入院治療となった。

表 22 胸部X線検査結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査						二次検査(病院紹介結果)			
				有所見者	所見内訳		指導区分			受検者数	指導区分		
					肺野	肺野外	異常なし	経過観察	病院紹介		異常なし	経過観察	精密検査
2022	男	4007	2471(61.7)	21	20	1	2463	7	1	1	1	0	0
	女	2657	2146(80.8)	4	1	3	2145	0	1	1	1	0	0
	計	6664	4617(69.3)	25	21	4	4608	7	2	2	2	0	0
2023	男	4013	2709(67.5)	43	18	25	2675	23	11	11	7	2	1
	女	2678	2212(82.6)	43	4	39	2173	36	3	3	2	1	0
	計	6691	4921(73.5)	86	22	64	4848	59	14	14	9	3	1

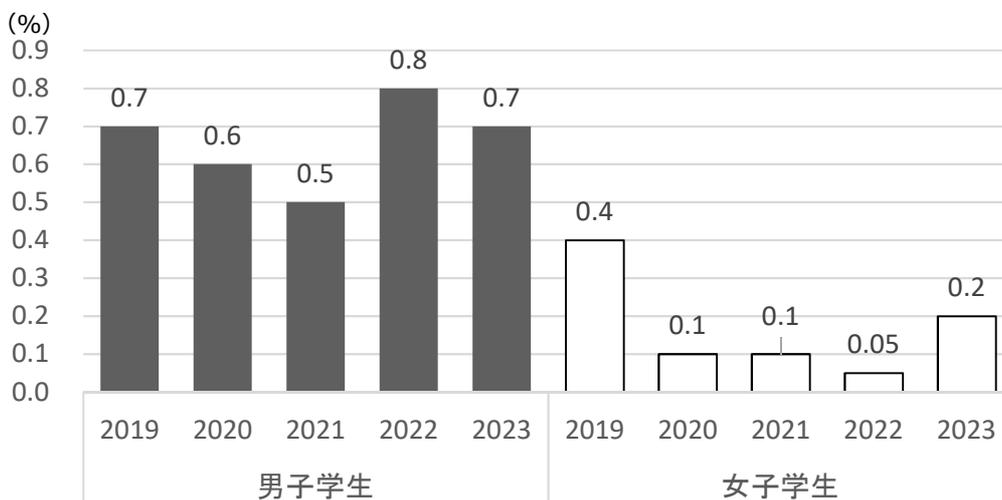


図 11 肺野有所見率(過去5年間)

⑥心電図検査

2022年度と2023年度の心電図検査結果を表23に示した。2020年度のコロナ禍での健診以降、実施方法を大幅に変更した。2020年度は健診終了後に医師が問診票判定により対象者を選別し後日呼び出して実施したが、2021年度からは心電図検査対象者基準を設け、健診当日に看護職が該当者を選別して実施している。健康診断当日に心電図検査を実施した者は、2022年度809名(受診者全体の17.6%)、2023年度750名(同15.2%)であった。

表23 心電図検査結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査(※看護職選別)				二次検査(病院紹介結果)			
				対象者数(%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常なし	経過観察	要精査		異常なし	経過観察	要精査
2022	男	4007	2458(61.3)	405(16.5)	304	97	4	3	1	2	0
	女	2657	2135(80.4)	404(18.9)	294	109	1	1	0	1	0
	計	6664	4593(68.9)	809(17.6)	598	206	5	4	1	3	0
2023	男	4013	2709(67.5)	336(12.4)	314	14	8	7	3	3	1
	女	2678	2213(82.6)	414(18.7)	399	13	2	1	0	0	1
	計	6691	4922(73.6)	750(15.2)	713	27	10	8	3	3	2

⑦内科診察・問診(自覚症状及び既往歴等)

2022年度と2023年度の間診票有所見結果を表24に、最近5年間の年度別一次検査有所見率を図12に示した。2020年度はコロナ禍での健診のため、健診当日の内科診察は省略し、健診終了後に医師が問診票内容から呼び出し対象者を選別し実施したが、2021年度からは、健診当日に看護職が振り分け基準や問診結果から対象者を選別し、健診当日の内科診察を再開した。内科診察対象となった者は、2022年度1166名(受診者全体の25.4%)、2023年度1443名(同29.3%)であった。

表24 内科診察・問診有所見結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査(※看護職振分)				二次検査(後日呼出結果)			
				有所見者(%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常なし	経過観察	要精査		異常なし	経過観察	要精査
2022	男	4007	2458(61.3)	568(23.1)	1901	273	18	9	1	8	0
	女	2657	2135(80.4)	598(28.0)	1552	281	28	18	4	10	4
	計	6664	4593(68.9)	1166(25.4)	3453	554	46	27	5	18	4
2023	男	4013	2709(67.5)	727(26.8)	1982	360	28	22	4	16	2
	女	2678	2213(82.6)	716(32.4)	1497	328	29	26	3	20	3
	計	6691	4922(73.6)	1443(29.3)	3479	688	57	48	7	36	5

※一次検査の有所見者数は、健診当日の内科診察該当者数を表す

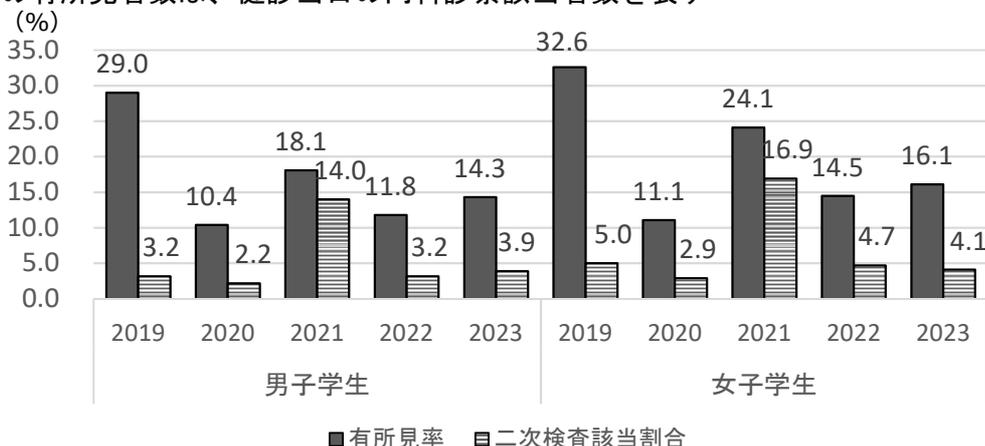


図12 一次検査有所見率及び二次検査該当者の割合(過去5年間)

(3) 大学院生健康診断概況

過去10年間の大学院生の健康診断受診率を図13に示した。

大学院生全体の受診率は、2022年度を除き、概ね7割程度で推移しているが、依然として医学系大学院生の学内健診受診率は低い。医療機関での診療業務が学内健診受診を難しくしているのかもしれない。学外での健診結果提出をさらに徹底したいと考えている。

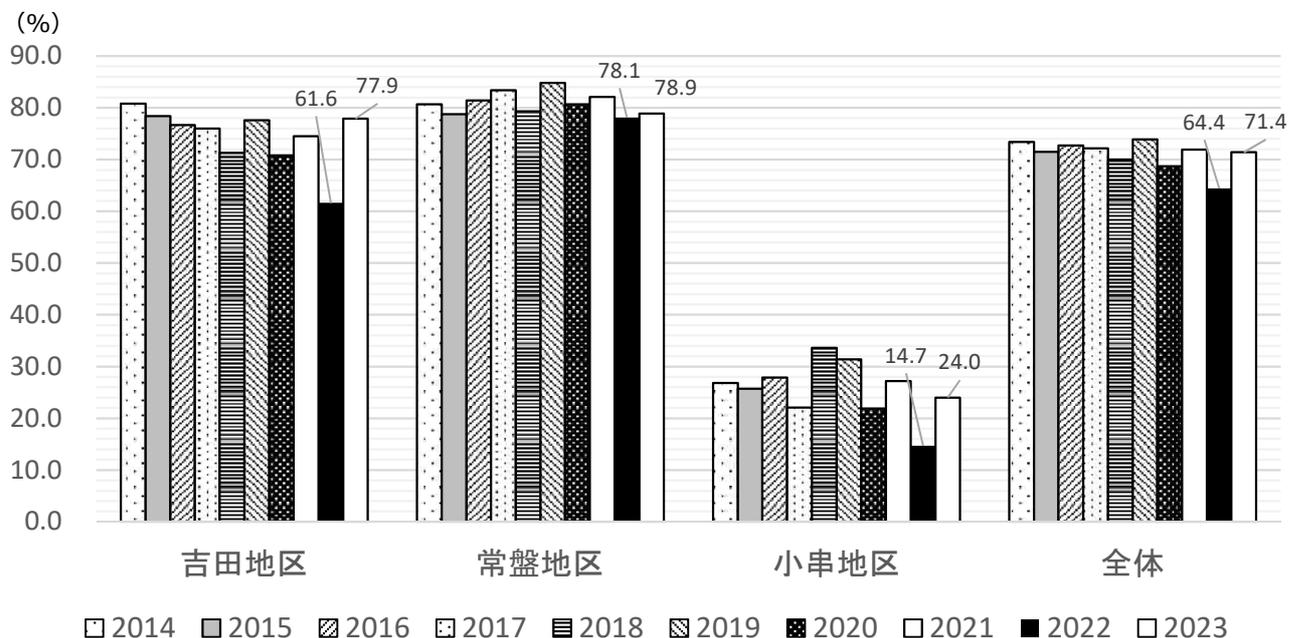


図13 大学院生受診率(過去10年間)

(4) 大学院生健康診断結果

①身長・体重計測

2022年度と2023年度の大学院生のBMI判定結果を表25に、最近5年間のBMI判定区分を図14、15に示した。概ね7割は適正範囲のBMIであるが、男子学生ではこの5年間でBMI判定区分に変動がないのに対し、女子学生では肥満2度該当者について若干の増加傾向がみられた。

表25 BMI判定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	判定結果区分(%)					
				やせ	適正	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
2022	男	1142	801(70.1)	93(11.6)	569(71.0)	114(14.2)	15(1.9)	9(1.1)	1(0.1)
	女	356	232(65.2)	37(15.9)	169(72.8)	19(8.2)	6(2.6)	1(0.4)	0(0.0)
	計	1498	1033(69.0)	130(12.6)	738(71.4)	133(12.9)	21(1.9)	10(1.0)	1(0.1)
2023	男	1163	802(69.0)	88(11.0)	579(72.2)	105(13.1)	21(2.6)	8(1.0)	1(0.1)
	女	342	234(68.4)	40(17.1)	171(73.1)	16(6.8)	7(3.0)	0(0.0)	0(0.0)
	計	1505	1036(68.8)	128(12.4)	750(72.4)	121(11.7)	28(2.7)	8(0.8)	1(0.1)

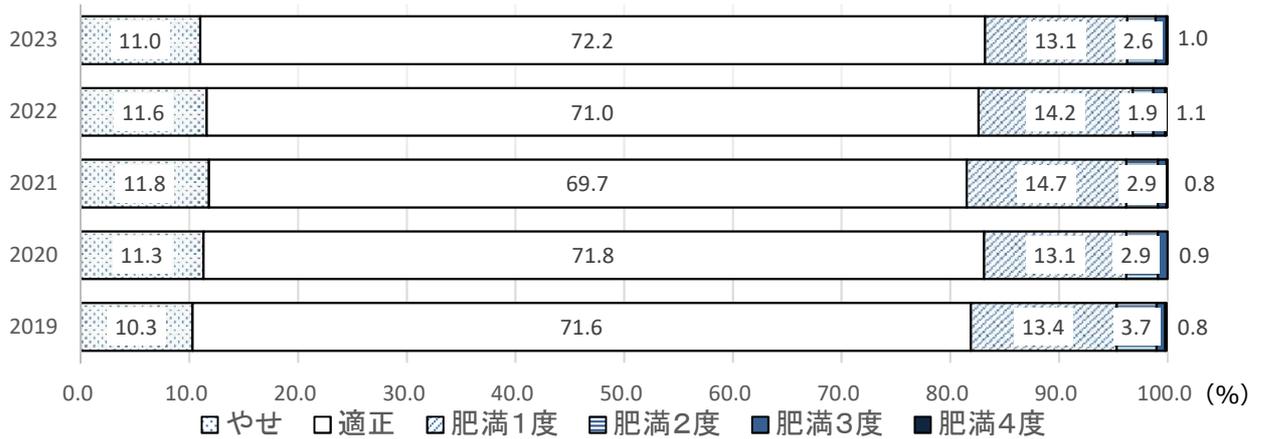


図 14 BMI 判定区分(男子)

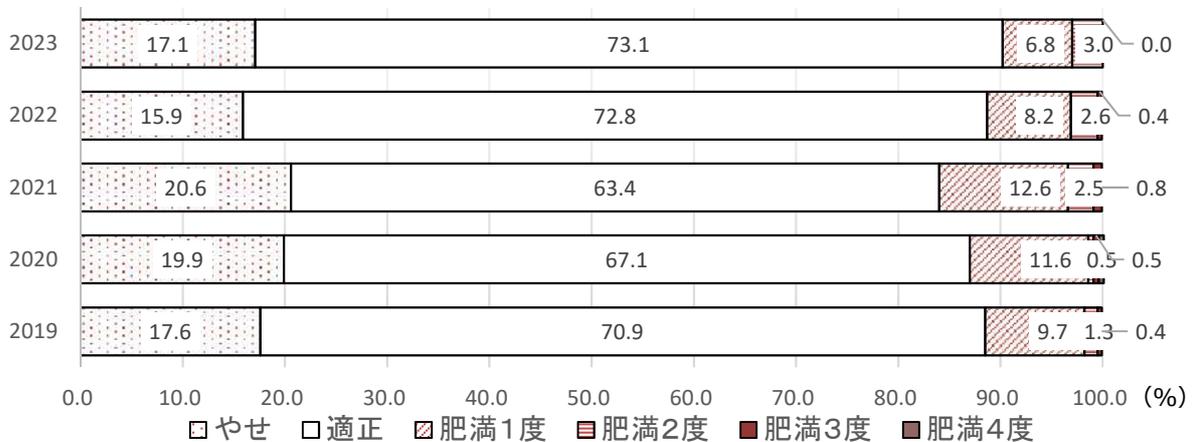


図 15 BMI 判定区分(女子)

②血圧測定

2022年度と2023年度の血圧測定結果を表26に、最近5年間の年度別一次検査有所見率を図16、17に示した。2021年度はコロナ禍での健診実施のため、測定回数を制限した影響もあり、有所見者が突出しているが、この2年間は、従来通りに健康診断当日に3回まで測定し直しをしてもらったため、男女とも特に境界域の有所見率について減少傾向がみられた。なお、男女とも高血圧該当者の増加がみられる一方で、特に2022年度では二次検査の未検査者が多かった。服薬治療開始となったケースもあるため、二次検査の受検率向上が望まれる。

表 26 血圧測定結果

年度	対象者数	受検者数 (%)	一次検査				二次検査(呼出結果)					
			高血圧	境界域	正 常	低血圧	対象者数	指導区分				
								異常なし	経過観察	病院紹介	未検査	
2022	男	1142	801(70.1)	9	531	736	3	39	8	4	0	27
	女	356	232(65.2)	1	4	223	4	4	1	1	0	2
	計	1498	1033(69.0)	10	57	959	7	43	9	5	0	29
2023	男	1163	802(69.0)	12	55	732	3	35	24	3	1	7
	女	342	234(68.4)	2	6	226	0	7	4	0	0	3
	計	1505	1036(68.8)	14	61	958	3	42	28	3	1	10

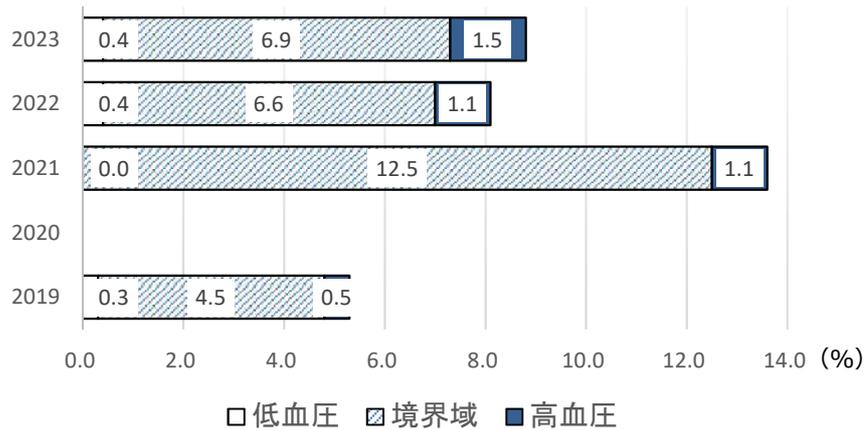


図 16 血圧有所見率(男子)

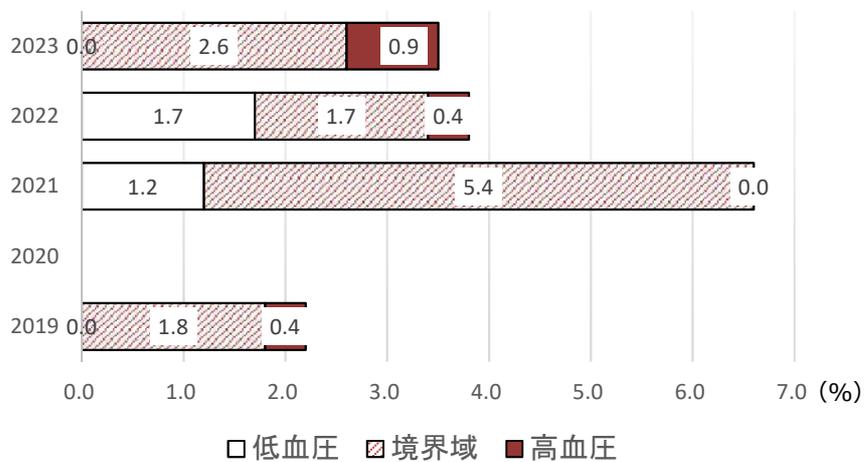


図 17 血圧有所見率(女子)

③尿検査

2022年度と2023年度の尿検査結果を表27に示した。

2020年度から、健診会場で尿採取キットを配布し、後日早朝尿提出の検査方式に変更(随時尿⇒早朝尿)した。一次検査における有所見率は3~4%台で推移している(2022年度:4.1%、2023年度:3.3%)。なお、尿検査の未提出者が多く、未受検率が約15%と高い点は検討課題である(未提出者2022年度:172名(16.7%)、同2023年度:158名(15.3%))。

表 27 尿検査結果

年度	対象者数	受検者数	一次検査							二次・三次検査(再検結果)				病院紹介件数	
			有所見者	有所見内訳			一次結果(指導区分)			受検者数	指導区分				
				蛋白	糖	潜血	異常なし	経過観察	再検紹介		異常なし	経過観察	要精査		
2022	男	1142	655	23	7	6	12	632	10	13(3)	11	8	1	2(2)	5
	女	356	206	12	0	2	10	194	6	6(2)	4	4	0	0	2
	計	1498	861	35	7	8	22	826	16	19(5)	15	12	1	2(2)	7
2023	男	1163	674	20	5	6	9	654	8	12(2)	10	9	0	1	2
	女	342	204	9	2	1	8	195	5	4(1)	3	2	0	1(1)	2
	計	1505	878	29	7	7	17	849	13	16(3)	13	11	0	2(1)	4

※一次検査の有所見内訳は延べ数、指導区分の()内の数値は病院紹介者数で内数

※二次検査(再検結果)の()内の数値は病院紹介者数で内数

④聴力検査

コロナ禍での健診実施のため、2022年度・2023年度も引き続き、検査項目から省略した。

⑤胸部 X 線検査

2022年度と2023年度の胸部 X 線検査結果を表 28 に示した。

一次検査の肺野有所見率は、2022年度 0.5%、2023年度 1.0%であった。なお、二次検査対象となり医療機関を受診した者のうち「精密検査」該当者は、留学生の肺結核疑い(無症状)で6か月の内服治療となった。

表 28 胸部 X 線検査結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査						二次検査(病院紹介結果)			
				有所見者	所見内訳		指導区分			受検者数	指導区分		
					肺野	肺野外	異常なし	経過観察	病院紹介		異常なし	経過観察	精密検査
2022	男	1142	798(69.9)	5	5	0	795	2	1	1	0	1	0
	女	356	230(64.6)	0	-	-	230	0	0	0	0	0	0
	計	1498	1028(68.6)	5	5	0	1025	2	1	1	0	1	0
2023	男	1163	802(69.0)	14	9	5	792	6	4	3	1	1	1
	女	342	234(68.4)	4	1	3	232	1	1	1	0	1	0
	計	1505	1036(68.8)	18	10	8	1024	7	5	4	1	2	1

⑥心電図検査

2022年度と2023年度の心電図検査結果を表 29 に示した。2020年度のコロナ禍での健診以降、実施方法を大幅に変更した。2020年度は、健診終了後に医師が問診票判定により対象者を選別し後日呼び出して実施したが、2021年度からは、心電図検査対象者基準を設け、健診当日に看護職が該当者を選別して実施している。健康診断当日に心電図検査を実施した者は、2022年度 183名(受診者全体の 18.0%)、2023年度 121名(同 11.7%)であった。

表 29 心電図検査結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査(※看護職選別)				二次検査(病院紹介結果)			
				対象者数(%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常なし	経過観察	要精査		異常なし	経過観察	要精査
2022	男	1142	789(69.1)	135(17.1)	128	6	1	1	0	1	0
	女	356	229(64.3)	48(21.0)	46	1	1	0	0	0	0
	計	1498	1018(68.0)	183(18.0)	174	7	2	1	0	1	0
2023	男	1163	799(68.7)	88(11.0)	77	10	1	1	0	1	0
	女	342	233(68.1)	33(14.2)	31	2	0	0	0	0	0
	計	1505	1032(68.6)	121(11.7)	108	12	1	1	0	1	0

⑦内科診察・問診(自覚症状及び既往歴等)

2022年度と2023年度の間診票有所見結果を表 30 に、最近5年間の年度別一次検査有所見率を図 18 に示した。2020年度はコロナ禍での健診のため、健診当日の内科診察は省略したが、2021年度からは、健診当日の内科診察を再開した。健診当日に看護職が振り分け基準や問診結果から対象者を選別し、内科診察対象となった者は、2022年度 271名(受診者全体の 26.6%)、2023年度 333名(同 32.3%)と受診者全体の約3割であった。健診当日に医師による診察を再開したため、二次検査該当者の割合は減少傾向がみられた。

表 30 内科診察・問診有所見結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査(※看護職振分)			二次検査(※医師診察・後日呼出)				
				有所見者 (%)	指導区分			受検 者数	指導区分		
					異常 なし	経過 観察	要精査		異常 なし	経過 観察	要精査
2022	男	1142	789(69.1)	192(24.3)	694	89	6	6	0	3	0
	女	356	229(64.3)	79(34.5)	182	41	6	6	1	4	0
	計	1498	1018(68.0)	271(26.6)	876	130	12	12	1	7	0
2023	男	1163	799(68.7)	255(31.9)	682	110	7	6	1	4	1
	女	342	233(68.1)	78(33.5)	183	47	3	3	0	2	1
	計	1505	1032(68.6)	333(32.3)	865	157	10	9	1	6	2

※一次検査の有所見者数は、健診当日の内科診察該当者数を表す

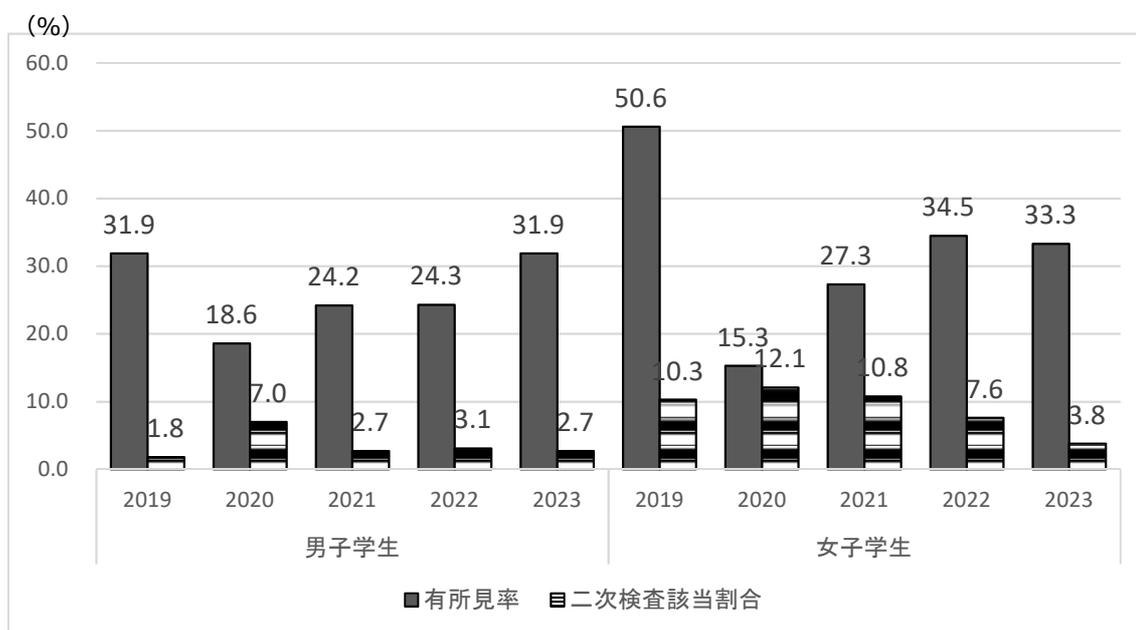


図 18 一次検査有所見率及び二次検査該当者の割合(過去5年間)

5) 秋季入学生等健康診断

(1) 対象と概要

例年10月中旬頃、秋季入学者(非正規生を含む)等を対象とした「秋季入学生等健康診断」を実施している。秋季入学生は留学生が大半であり、結核等の感染症が蔓延するリスクを減らすため、全員受診を目標としている。

健診日程を表31に、対象者数を表32～33に示す。

表31 秋季入学生等健康診断日程

年度	実施地区	健診日程
2022	吉田地区	10月11日・12日
	常盤地区	10月21日
	小串地区	10月21日 ※常盤地区にて受診
2023	吉田地区	10月11日・18日
	常盤地区	10月26日
	小串地区	10月26日 ※常盤地区にて受診

表32 2022年度 秋季入学者数

所属地区	正規生	研究生等	合計
吉田地区	21	80	101
常盤地区	22	10	32
小串地区	3	2	5
合計	46	92	138

(入学者138名の内訳: 留学生127名、留学生以外11名)

表33 2023年度 秋季入学者数

所属地区	正規生	研究生等	合計
吉田地区	15	94	109
常盤地区	21	11	32
小串地区	6	3	9
合計	42	108	150

(入学者150名の内訳: 留学生138名、留学生以外12名)

健康診断の検査項目は、春季健康診断項目と同様で「問診(Web問診)」、「尿検査」、「血圧測定」、「視力検査」、「聴力検査」、「身長・体重計測」、「胸部X線検査」、「心電図検査」、「内科診察」である。(※ただし、2022年・2023年度では、新型コロナウイルス感染症対策として、視力・聴力検査を省略して実施した。)

なお、本学で実施する健康診断の全ての項目を満たす、入学年度の4月1日以降の健康状態を証明する文書(健康診断結果の写し等)を提出することにより、秋季入学生等健康診断受診に代えることができる。

(2) 受診状況

以下に、秋季入学生等健康診断の受診状況を示す(表34～35)。受診率は、2022年度92.0%、2023年度92.6%であった。未受診者の中には、事情により来日できていないケースも含まれる。その場合、来日後すみやかに外部医療機関での健康診断受診を案内する流れとなっている。

表 34 2022 年度 秋季入学生健康診断受診状況

実施地区	対象者数	受診者①	春季・職員健診受診 ②	結果提出(外部医療機 関受診)③	未受診
吉田地区	101	90	2	4	5
常盤地区	32	17	10	-	5
小串地区	5	4	-	-	1
合計	138	111	12	4	11

総受診者数(①+②+③):127名 受診率:92.0%

表 35 2023 年度 秋季入学生健康診断受診状況

実施地区	対象者数	受診者①	春季・職員健診受診 ②	結果提出(外部医療機 関受診)③	未受診
吉田地区	107	101	1	2	3
常盤地区	32	23	5	-	4
小串地区	9	3	2	-	4
合計	148	127	8	2	11

総受診者数(①+②+③):137名 受診率:92.6%

2. 特別健康診断

保健管理センターでは、定期健康診断以外に必要なに応じて臨時に健康診断を実施している。以下に、特別健康診断の概要と受診状況について示す。

1) スポーツ関係者健康診断

(1) 対象と概要

保健管理センターでは、スポーツ実習や課外活動行事参加に必要な健康診断を、求めに応じて実施している。

この健康診断は、「当該年度定期健康診断を受診していること」を前提に実施している。検査項目は、①問診票記入(スポーツ行事用)、②尿検査、③血圧検査、④心電図検査、⑤内科診察の5項目を基本項目としている。これら健康診断結果を基に、医師がスポーツ関連行事への参加に対する意見(「異常なし」、「要注意」※、「中止」)を判定している。

※「要注意」とは、健康診断時の検査結果はわずかに異常を認めるものの、参加を禁ずるほどではなく、当日の体調や大会時の天候に応じて負担を軽減する必要のある者を意味している。

(2) 受診状況

2022年度及び2023年度のスポーツ関係者の健康診断実施結果を表36・37に示した。

受診者数の総計は、2022年度は72名、2023年度は73名であった。

表36 スポーツ関係者の健康診断実施結果(2022年度)

実施日	サークル名 団体名	受診者数	有所見者数				異常なし	要注意	中止	受検理由(参加大会、行事名)
			問診・診察	尿	血圧	心電図				
4/5.13	空手道部	2	1	-	-	-	1	1	0	空手道選手権大会出場
4/5.13,5/24	空手道部	3	1	-	-	-	2	1	0	空手道選手権大会出場
6/16.21	教育学部	20	1	-	-	-	19	1	0	水泳実習参加
8/3.5	教育学部	8	1	-	-	-	7	1	0	キャンプ実習参加
9/9.13.14.15	空手道部	8	-	2	-	1	7	1	0	空手道選手権大会出場
10/24.26	教育学部	18	5	-	-	-	13	4	1	ロードレース実習参加
11/8.9.14.15	空手道部	13	2	1	-	1	11	2	0	空手道選手権大会出場

表37 スポーツ関係者の健康診断実施結果(2023年度)

実施日	サークル名 団体名	受診者数	有所見者数				異常なし	要注意	中止	受検理由(参加大会、行事名)
			問診・診察	尿	血圧	心電図				
4/6.10.11.14.25	空手道部	7	1	1	-	-	6	1	0	空手道選手権大会出場
7/12.18	教育学部	26	4	-	-	-	22	4	0	キャンプ実習参加
8/28.30,9/4.6	空手道部	10	1	1	-	-	9	1	0	空手道選手権大会出場
10/23,11/1.2.6.7	教育学部	20	1	-	-	-	19	1	0	ロードレース実習参加
11/8.9.14.15	空手道部	10	2	-	-	-	8	2	0	空手道選手権大会出場

2) 獣医師免許取得のための健康診断

(1) 対象と概要

対象は共同獣医学部獣医学科 6 年生である。対象者の条件として、学生定期健康診断を全項目受診していることと、その年度に卒業見込みであることの 2 つを満たしていなければならない。

12 月下旬頃に共同獣医学部学務係より依頼を受け、例年 1~2 月に健康診断を実施している。感染症対策として、学部を通して事前に質問票 (SDS) を配布し、集計結果を確認のうえ、個別面談を行っている。

(2) 受診状況

2022 年及び 2023 年度の受診者数と健康診断実施期間は以下の通りである (表 38)。

表 38 獣医師免許取得に伴う健康診断概要

年度	受診者数	質問票提出・面談期間
2022	35 名	1/16~1/27
2023	27 名	1/15~1/26

3) 肺結核接触者健康診断

(1) 対象と概要

「肺結核」の学生・職員が発生した場合は、保健所の指示に従い必要な対応を行っている。

(2) 受診状況

2022 年度に「肺結核」と診断された学生・職員はいなかった。2023 年度では、学生定期健康診断後の精密精査で学生 1 名が結核と診断されたが、無症状のため接触者健康診断は行われなかった。

4) 帰国後健康状況チェック

(1) 対象と概要

山口大学では、1 か月(原則 28 日) 間以上海外に滞在した学生を対象に、帰国後 1 か月間の健康チェックを実施している。

帰国時~帰国後最低 2 週間は、体調不良の有無を「健康状況チェックリスト」を参考に、各自で健康状態のチェックを行い、該当する症状がある場合には速やかに医療機関への相談・受診を促すものである。なお、帰国後 1 か月を目処に、「帰国後 1 か月間の健康状況報告書」を保健管理センターに提出をお願いしている。

(2) 受診状況

2022 年度の健康状況報告書の提出者数は 19 名、2023 年度では 77 名であった。2022 年度は新型コロナウイルス感染症流行が影響し、提出者数は例年に比べ少ない状況であったが、2023 年度は「該当症状あり」のものは、2022 年度 0 名、2023 年度 2 名であった。症状のあった 2 名については、いずれも医療機関を受診しており、症状の改善を確認している。

学部別・渡航先別・渡航目的別での提出状況は以下の通りである。

表 41 2022 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（渡航目的別）

令和4年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航目的別) ※令和5年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	チェックリスト 該当の有無	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	合計	あり										
留学	1	0	0	0	5	0	0	0	4	0	2	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0
研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
個人旅行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
一時帰国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	5	0	0	0	4	0	2	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	

表 42 2023 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（学部別）

令和5年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(学部別) ※令和6年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	チェックリスト 該当の有無	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	合計	あり										
学部																											
研究科																											
人文	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
教育	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
経済	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0
理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	6	0	
工	2	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10	1	
農	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
共同獣医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
国際総合	0	0	0	0	3	0	9	0	11	0	7	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	38	0	
大学院																											
人文科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東アジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医学系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創成科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	
技術経営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共同獣医学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
連合農学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	0	2	0	4	0	9	0	13	0	11	0	10	2	9	0	3	0	1	0	2	0	5	0	75	2	

表 43 2023 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（渡航先別）

令和5年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航先別) ※令和6年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計				
	チェックリスト 該当の有無	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	合計											
渡航先																													
アジア	0	0	0	0	1	0	5	0	7	0	7	0	8	1	8	0	1	0	1	0	1	0	1	0	4	0	43	1	
-中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
-韓国	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	14	0
-台湾	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0
-タイ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1
-ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	0	
-インドネシア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
-シンガポール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
-マレーシア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
-カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
アフリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-ウガンダ共和国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヨーロッパ	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	4	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	16	1	
-フランス	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
-イギリス	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1
-ドイツ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
-スイス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-スペイン	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
-ハンガリー	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
-リトアニア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
-デンマーク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
北アメリカ	3	0	1	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	12	0	
-アメリカ合衆国	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	8	0	
-カナダ	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	
南アメリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-ブラジル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-メキシコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オセアニア	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	
-オーストラリア	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	
-ニュージーランド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	0	2	0	4	0	9	0	13	0	11	0	10	2	9	0	3	0	1	0	2	0	5	0	75	2			
	6		2		4		9		13		11		12		9		3		1		2		5		77				

表 44 2023 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（渡航目的別）

令和5年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航目的別) ※令和6年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	チェックリスト 該当の有無	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	合計												
渡航目的																												
留学	4	0	0	0	4	0	9	0	13	0	9	0	3	2	3	0	3	0	1	0	2	0	3	0	54	2		
研修	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	16	0
個人旅行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時帰国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	
合計	6	0	2	0	4	0	9	0	13	0	11	0	10	2	9	0	3	0	1	0	2	0	5	0	75	2		
	6		2		4		9		13		11		12		9		3		1		2		5		77			